

Title	再帰構造論 (5) : 再帰文タイプの頻度分布
Author(s)	出口, 厚実
Citation	大阪外国語大学論集. 1990, 4, p. 1-25
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/79509">https://hdl.handle.net/11094/79509</a>
rights	
Note	

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

## 再 帰 構 造 論 (5)

—— 再帰文タイプの頻度分布 ——

出 口 厚 実

Sobre las estructuras reflexivas (5):  
distribución de frecuencias según el tipo de  
construcciones reflexivas

Atsumi DEGUCHI

Las construcciones reflexivas del español han sido siempre objeto de clasificaciones gramaticales tanto prácticas como teóricas. Y el mismo autor ha discutido en más de una ocasión sobre los métodos de clasificación y sus divisiones resultantes. El presente ensayo tiene por finalidad averiguar hasta qué punto son aplicables y justificables estas clasificaciones con respecto a los usos reales sacados de una materia concreta.

Se argumentará la necesidad de introducir algunos tipos o subtipos nuevos que, aunque desempeñan un papel importante desde el punto de vista funcional, han pasado inobservados o sin recibir la debida atención.

El estudio cuantitativo se ha hecho para todas las oraciones reflexivas encontradas en las dos novelas “La llamada” y “Un noviazgo” por Carmen Laforet. Los datos se clasifican en uno de los catorce tipos de reflexividad establecidos por el autor.

Los resultados del recuento realizado se presentarán en Cuadro (7) que da frecuencias absoluta y relativa según el tipo, y en Cuadro (8) en el que se indican las frecuencias detalladas con respecto a la forma verbal.

También nos ocuparemos de los problemas que presentan las oraciones tipológicamente ambiguas y de los ejemplos aislados e idiosincrásicos así como los residuos inclasificables.

## 0. はじめに

多様な文法的特徴を呈するスペイン語の再帰文の異同を整理し、タイプを認定し、いくつかの類型にグループ化したり、その階層関係を明らかにする試みは再帰辞の本質の解明と密接に結び付いている。タイプ論に言及するとき、まず、再帰形式の弁別の仕方に2つの異なる視点がある点を指摘しなければならない。1つは再帰辞 *se* 本体に固有の様々な弁別機能があると仮定し、その分離と抽出をめざす「再帰辞分類法」である。それに対立するのが、再帰(構文)の統語・意味・語用論的特徴の検討を目標とし、「再帰辞」が異質な諸機能を秘めた *homonym* であるという前提を設けない分析立場である。筆者が出口(1982b)(1982c)(1983b)(1989a), etc. で用い、本稿でも踏襲するのは後者の見方で、再帰構文、i.e. 動詞と再帰辞の一体化した形式に対するタイプ分類である。

さて、再帰構文を特徴づける場合で、峻別されなければならないのは特定の用例における“再帰構造のタイプ”の認定と、語彙項目としての1つの再帰動詞がどんなタイプに属するかという区別である。特に断わらない限り、小論で用いるタイプはすべて前者を意図している。後者の分類は一般の非再帰動詞に適用される様々な尺度でなされ得るほか、「再帰構造のタイプ」という特徴自体によっても弁別されるが、この面の実態は未詳である。

出口(1983b)では、スペイン語再帰文を特徴づけ、分別(そのほとんどが2値的に分割)するのに役立つと目される多数の統語・意味的基準が仮定され、再帰構造の具体例や類型がそれらの分類素性の複合として規定されるであろうと考えた。また、その際、タイプ類別の1試案も示した。この稿の主目的は前述の諸稿で設けたタイプ分類が実際の再帰構造の事例に対してどの程度適切か、Corpusの用例に当たりながら検討することである。

## 1. 再帰自動詞の細分化

### 1. 1. 再帰自動詞

一般の参考文法書や伝統的な文法記述における「再帰動詞の分類」、「再帰動詞の用法区分」の中で最大のクラスを構成するのは、呼び名は一定しないが、「自動詞化用法」とか単に再帰自動詞とか称される種類の再帰動詞を含んだ構文である。このグループは本来の再帰目的語を伴う狭義の再帰表現、固有再帰、再帰受動、Impersonal、相互、任意付加の *se* 等のタイプを除いた境界線の不明確な、包括的なラベルとして用いられるケースが多い。ただし、別途に存在する非再帰他動詞と核的な意味を共有し、かつその“自動詞版”に相当するという、かなり曖昧な統語関係が想定されて来たようである。それ以上細部に及ぶ文法上の類型化があまり追求されなかった理由としては、「受動」や「Impersonal」の文形式と違って、これらは生産的プロセスでなく、個々の動詞語彙項目に依存する語彙的な現象であるという認識があるためであろう。確かに一律に規則化したり、単純な公式に還元するのは不可能であるとしても、それは、直ちに、このような再帰自動詞群が分析できない一体性を内含することを意味しないし、また、反対に、「自

動詞化」以外の共通項でくり出すことの不能な雑多な動詞の寄せ集めであると実証されたわけでもない。

再帰文の分類で常套される他のカテゴリー名が統語・意味的な十分な吟味を経て設定されているかどうかについても、もちろん、再考の余地があるだろう。が、ここでは、再帰文の大黒柱とされる、この肥大したグループに照準を合わせることにした。そして、この中には、なお一般化されるべきパターンや中小類型が存在することを指摘したいと思う。この範囲の中でもさらに精査されれば、恐らく、新タイプが追加される可能性もある。「再帰自動詞」という分類項目は、既存のタイプにうまく収まらない再帰表現をすべて吸い上げるための、“その他”、“残余”を隠れ名とする便利物入れであったのではないかと疑われるからである。

Schroten (1972:85-89) は (1) a-c のような文タイプに注目し、それぞれ「再帰文の第3、4、5型」と呼び、はっきりと別タイプに位置づけた。

- (1) a. Juan se asustó.  
 b. La tabla se alabeó.  
 c. Juan se levantó.

拙稿 (1983b) もこれらを「非使役 (反使役)」として分離すると共に、3種を再帰文主語の意味役割によって細区分した。これらの類型は雑多な「再帰自動詞」のごた混ぜに埋没させるべきではないという消極的な立場ではなく、むしろ再帰辞の機能中枢で基軸的な役割を担うタイプとみなしてきた。また特に、出口 (1983a) では「受動」のタイプと「非使役」は実際に考えられて来た以上に、強い相似を示し、互いに重なり合う事実をも示唆した。ところで、「非使役」型式を分離した後にも、なお抽出されるべき重要な文法パターンが見出されることを出口 (1989a, b) で取り上げたが、今回の調査の動機の1つは、この類型の重要度を実データで裏付けたい点にあったので、次項でこのタイプを再び概観しておきたい。

## 1. 2. 非 対 格

すでに出口 (1978a:64, 1979:53, 1983b) で「反受動 Antipassive」または「反絶対格 Un-Absolutive」の亜種として識別した、例文 (2b) (3b) で olvidarse, equivocarse が示す再帰構文は、その統語的特徴から1つの独立タイプとして認められ、相当数の類例が発見される。

- (2) a. Olvidé su nombre.  
 b. Me olvidé de su nombre.  
 (3) a. Equivoqué el camino.  
 b. Me equivoqué de camino.

出口 (1979:52) では20余の動詞を例示したが、さらに多数の該当構文が存在することは拙稿 (1989b) で追証した。これらの構文を「非対格」Anti-accusative と呼ぶことにするが<sup>(1)</sup>、少なくとも3種に下位分類することが出来る。「非対格」とは、非再帰形の原動詞が主語として選

扱する意味項がそのまま再帰動詞文の主語として立つことができ、かつ、非再帰構文では直接目的語として下位範疇化される意味項が降格する (i.e. 直接目的語ではなく斜格目的語として表されるか、または削除される) ものをいう。図式化すれば概略(4)のように示されるだろう。

(4) 非対格化<sup>(2)</sup>

$$\begin{array}{lll} \text{Sui} & \text{V} & \text{DO}_j \\ \text{Sui} & \text{V-se} & \emptyset \quad (\text{OO}_j) \end{array}$$

ただし Su: 主語 DO: 直接目的語 OO: 斜格目的語

i, j: 同一の意味役割 se: 再帰辞

斜格目的語(OO)はスペイン語では前置詞に先導される動詞補語の1種であるが、これが任意的であるか、あるいは共起できない、あるいは必須であるかによって、(4)はさらに下記のA, B, Cに3区分される。

## (5) A 任意的

- a) Olvidé su nombre.
- b) Me olvidé de su nombre.
- c) Me olvidé.

## B 共起不可

- a) Fijé la mirada en él.
- b) Me fijé en él.
- c) \*Me fijé de(con) la mirada en él.

## C 義務的

- a) Encontré a Juan.
- b) Me encontré con Juan.
- c) \*Me encontré.

このタイプの再帰文におけるOOの有無は、見方を変えれば、旧DOの降格がどこまで貫徹されるかの度合の違いである。完遂されて消去されなければならないのがBグループで、遂行されて削除にまで至り得るのがA群である。相互動詞の1変種ともみなされるCの構文では削除してしまいうことができない。

非対格タイプの再帰形式と原動詞の間に意味的定数を認め得るか、また何故3つのバリエーションが存在するのか、それぞれの統語的特性が原動詞意味と関連しているかどうか、などまだ論じられるべき点は多く残されているが、3亜群をつなぐ意味上の共通核が内在するものと仮定する。

## 2. 再帰構造のタイプとその頻度

## 2. 1. タイプと使用頻度

スペイン語再帰文の分類は各種の目的で数多くなされている。しかし、グループ分けされた各

タイプが実際の使用において果たす相対的な価値、あるいは重要性が言及されたり、データで実証された例は殆どないように思われる。提案された分類法が現実の使用状況をカバーしているかどうかを確認するためにも、一定の連続テキスト文に発見される全用例を通覧してみるのには有意義であろうと考えた。

今回の小規模な調査で見た対象データの総数705は十分な数とは言えず、また結果値を比較する先行研究が手元に見当たらないため、得られた数値がスペイン語再帰構造の傾向を知るためのサンプルとして信頼できるかどうかは疑問である。ただ、より大きな Corpus や使用域の異なる資料体調査が将来なされるときに、1つの参考指標程度に役立つことはあろう。度数計算の基となったテキストは“Carmen Laforet”の短編小説“La llamada”と“Un noviazgo”の2編である。この2編に含まれる再帰表現をすべて抽出して、その構文タイプを検討した。作業基準として設けたのは(6)で示される14種の類型である。

- (6) 1. 自己再帰
2. 非対格
3. 繰上げ再帰
4. ‘止動’動詞の再帰
5. 相互
6. 付加価値の再帰
7. 非使役 動作主主語
8. 非使役 経験者主語
9. 非使役 被動者主語
10. 受動
11. 間接目的語 非使役
12. 自発与格
13. 弱受動 (Impersonal)
14. 不可逆再帰

それぞれの類型に対する厳密な規定を予め設けて臨むのではなく、むしろ実際例の帰属に対して境界上の揺らぎは受容して、どの項目に最もマッチするかを判定するという方針をとり、基本的な特徴が共有されるか否かが判断され易いような目安となる範例文を挙げるにとどめた。つまり、タイプの適合性チェックを厳しくして、未解決の孤立的事例を増すよりは、弾力的に審査して分類不能を少なくする方を選んだ。(6)のリストでは、従来の再帰構文の分類で最重視されている、直接再帰/間接再帰という2大別を採用しなかった。これらは再帰構造のタイプとしては他のタイプと相互排他的に対立するものと考えられないためである。再帰辞が直接目的語、間接目的語のいずれでもない、あるいはいずれか不分明なケースも少なくないので、全再帰タイプの上位区分範疇でもない。直接・間接の基準はある種のタイプの下位区分に役立つ2次分類素性とみ

なされるであろう。

## 2. 2. 各タイプの概要と見本文

前掲(6)の14クラスを大きく2群に分けるマクロ特性としては、「保主語的」／「反主語的」の2分法を用いる。「保主語的」(Pro-subjective)というのはその非再帰動詞が主語として選択するNPが、そのまま再帰動詞の主語に選択される諸タイプを包含する特性である。

自己再帰文(Auto-Reflexive)は保主語再帰文の典型であり、再帰辞が直接目的語・間接目的語のどちらであってもよい: Juan se mira en el espejo<sup>(3)</sup>。自己再帰文の中には自己の一部を再帰目的語とする Se sonó ruidosamente や自己使役再帰文 Me afeitó en la barbería, etc. のサブタイプが含まれるものとする。第1章で取り上げた「非対格」(Antiaccusative)は、明らかに非再帰文と再帰文で同一種の主語と結合関係をもつので(cf.(4))、保主語的である。Se consideraba rico に見られる considerar や類似の構造を示す creerse, imaginarse の再帰文は越境再帰(繰上げ再帰)<sup>(4)</sup>(Raised Reflexive, Transclause Reflexive)と名付けるが、最終統語構造では典型的な自己再帰文にごく近い。そのほか、irse, quedarse, estarse など「止動詞の再帰」、相互動詞も保主語的であるのは間違いない。No me imaginaba que fueses tú におけるような imaginarse や figurarse などの類例は「付加価値の再帰」という項目に分類したが、やはり保主語再帰のグループに入る。「付加価値」のタイプは互いに相異なるいくつかの下位種に区分される筈であるが、ここでは論じない。dormirse, morirse のような自動詞も comerse, tragarse 等の他動詞の例も共に含まれるものとする。

一方、反主語的な再帰文の主語は、その非再帰動詞が主語として選択するものと異なるか、あるいは主語を選択結合しない点で、保主語グループと対立する。「非使役(反使役)」Decausative (Anti-causative)は再帰動詞全体の中でも最大のクラスを構成し、出口(1983a)でも、さらに3亜種に細分した。Se levantó a las seis のように再帰構造で主語が動作主であるもの、Me he aburrido en la reunión のように主語が経験者と見なされるもの、及び被動者主語で特徴づけられるもの(p.ej. El café se ha enfriado)の3タイプを区別した。いずれの場合でも、非再帰形動詞が直接目的語として下位範疇化するNPが再帰文主語に対応するので、反主語的である。さらに、Me encargo de eso における encargarse は非再帰構造の間接目的語が主語化し、使役性の失われた「間接目的語非使役」に該当し、これも反主語再帰文に属す。

再帰受動文も同様に旧直接目的語が昇進したケースであり、反主語的である。この中には、有生(人間)主語をもつ再帰受動も含まれる。llamarse の通常の用法、「と呼ばれる、という名をもつ」も受動の1種と見なす: Se llama Juan。出口(1983b)で例示した、直接目的語以外の文法関係から再帰文主語へ昇進したと考えられる文、例えば Este cacharro se sale (<場所格)は、「自動詞受動」とでも呼ばれるべき別種と考えるが、やはり反主語的である。他動詞を原動詞とする再帰構文に与格付接辞が接続するケースはそれが義務的でないときでも、1つのタイプ

として独立させた。例えば、Todo se me olvidóのような文で、これを「自発与格」Spontaneous Dative と名付け反主語文に分類した。問題の原動詞が自動詞であれば保主語再帰文のいずれかの型に還元した。すなわち、Se le murió la madre や類似の文は「付加価値の再帰」に数えることにした。しばしば、非人称、不定主語文などと呼ばれる類型は、分かりやすいように Impersonal というラベルを使用した。が、広義の受動文の1種であり (Cf. 出口 (1983b) 弱受動)、対応原動詞が選択するはずの主語を持たないから、前述の定義からして反主語的である：Se está bien aquí。

反主語・保主語の2項対立は非再帰動詞(原動詞)の存在を前提としているので、suicidarse, arrepentirse のような、通例、再帰形式に専用される動詞には適用され得ない。これらの再帰構文は、Geniusiene (1987) の用語に倣い、「不可逆再帰」Irreversible Reflexive と呼ぶことにする。

### 2. 3. Corpusにおける再帰構文の分布

対象テキスト資料体が含む全再帰文を抜き出して、前述(6)の14型のいずれに合致するかを判定し、それぞれのタイプ別の頻度値を得るのが第1の目的であった。ただし、同時に、個々の動詞の形態種別(定/不定形・法・時制)も参考情報として記録した。散文中心の文章語コーパスに用いられる再帰文の全般的な傾向をつかめるのではないかという安易な期待で始めた作業であったが、実際の連続テキストに出現する対象動詞を漏れなく検討しその所属を逐一決定するのは予想以上に困難な判断を迫られる難事であることが分かった。再帰構文をめぐる議論の中ではそのパターンやタイプが絶えず言及され、引証され、立論の支柱になるほど重要な役目を負わされることも少なくない。だが、そのような記述に登場する範例文は、無意識のうちに、いわば無難な雑型に偏ってしまう事実が十分認識されていないことを改めて反省させられた。実際、既成の分類枠に収まらない事例が少なからず発見されるし、2つ以上のタイプのいずれか判定しにくい再帰表現も数多く見出された。また、採取した標本数が増すに従って、当初、基準と考えられたものを調整・修正したり、一度は処理した帰属を変更することも稀ではなかった。類別化の過程でフィードバックされた情報によって、実は元々ぼんやりしたグループ化であった(6)の各項目間に、徐々に鮮明な境界線が見え始めた部分もある反面、カテゴリー化に不備があり差異の過大評価や軽重の誤りを示唆するデータにも出会った。それらの詳細と所属決定を留保した文等については次節に譲るとして、調査資料体に見出される全再帰動詞構文のタイプ別頻度を(7)に示す。なお、分類記号は表(8)及び付表のデータ一覧の種別略号と符合する。

(7)

タイプ	頻度数	%	分類記号
I. 保主語型			
自己再帰	63	8.9%	a



## 再帰構造論(5)

非対格	69	9.8	q
越境再帰	61	8.7	v
止動の動詞	47	6.7	m
相互	12	1.7	r
付加価値	27	3.8	n
II. 反主語型			
非使役動作主	140	19.9	d
非使役経験者	62	8.8	e
非使役被動者	62	8.8	p
間接目的語非使役	36	5.1	x
自発与格	17	2.4	y
受動	58	8.2	j
Impersonal	10	1.4	i
III. 不可逆			
未決定	24	3.4	z
合計	705	100.0	

また、上記の各タイプ別頻度を動詞の形態種別とクロス集計したのが次頁の表(8)である：

動詞語彙の異なりは246であったので、単純平均で1つの再帰動詞が2.87回出現していることになる。なお、動詞別頻度はテキストの内容に左右されて、かなり偏った数値を示していると考えられ(Cf. (9))、類型の頻度値を見る際に、このことも考慮に入れなければならないだろう。

## (9) 動詞別頻度の上位15語

casarse	40	encontrarse	10
sentirse	35	fijarse	10
darse	31	acercarse	9
ponerse	27	atreverse	9
volverse	19	levantarse	9
irse	17	sentarse	9
quedarse	15	acordarse	8
		ocurrirse	8

表(8)

## 再帰動詞構文のタイプと頻度

	a	q	v	m	r	n	d	e	p	j	x	y	i	s	z	計
直 現 在	5	11	7	6	3	4	6	5	3	4	3	1	6	0	2	66
直 線 過	5	10	23	4	1	4	11	8	11	17	4	6	2	5	2	113
直 点 過	16	13	15	10	4	1	41	16	17	12	14	4	0	7	10	180
直 未 来	1	2	1	5	0	0	2	1	0	3	0	0	0	1	0	16
直 現 完	1	5	0	0	0	2	3	1	2	2	1	0	0	0	1	18
直 過 完	6	5	1	2	0	7	11	3	7	1	2	2	0	1	2	50
直 前 過	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
直 未 完	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
直 条 未	3	0	1	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	8
直 条 完	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
接 現 在	0	3	1	3	0	0	5	5	1	2	0	0	0	1	0	21
接 過 ra	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1	5
接 過 se	2	2	0	0	0	0	7	2	2	0	2	1	0	0	1	19
接 未 来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
接 現 完	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
接 完 ra	0	0	0	0	0	1	2	1	0	1	0	1	0	0	0	6
接 完 se	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3
接 未 完	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
命 令	0	2	0	4	0	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	11
現 分 詞	3	3	3	0	0	0	4	2	6	0	0	0	0	1	1	23
現 分 完	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不 定 詞	20	11	8	12	4	7	44	15	9	14	8	0	2	2	3	159
不 定 完	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	3
合 計	63	69	61	47	12	27	140	62	61	58	36	17	10	18	24	705

## 3. タイプ化の問題点

## 3. 1. 両義的タイプの分類

&lt;abrirse&gt;

再帰文の「受動」と「非使役」両タイプの間認められる統語・意味上の親近性については既に他所(出口1982c, 1983a)で指摘したが、ごく平凡な動詞 *abrir(se)* の実例、#2-#8でも、そのタイプ帰属に両義的解釈を容れる余地があることが確かめられる。「(強)受動」型再帰の意味の特徴は被動者を視点の中心にし、かつ有生動作主の潜在を前提にした被動関係が成立する点にある。

#3, #5 *Unos minutos después la puerta se abrió y apareció una alegre habitación, y una alegre galería de cristales donde cantaban en su jaula dos canarios y se abrían flores en macetas.*

#4 *Luego se abrió una puerta.*

両文ともこの部分は‘ドアが開いた’と訳されるが、‘開けられた’とするのも不可能ではない。文脈から行為者は特定できるからである。しかし、実行者が感じられるか否か、あるいは被動者側へ話者が関心を寄せているか否かは臨界を決めにくい不連続な推移域である。*abrirse* 構文に対する *por sí mismo* 付加テストは文脈から自由な短文例に、極端な被動者寄りの状況をセットアップ出来るかどうかの直観を調べるには役立つであろう。だが、上文のような *se* を「自発(または中動・自動)の *se*」と「受動の *se*」に確然と2分割する裁定者にはなれない。文脈から切り離された前掲例文 #3 に副詞句 *por sí misma, por sí sola* を付加できるとしても、この文の直前には扉を開けた人物を明示する文 *Mercedes siguió a la señora a lo largo de un pasillo oscuro* があり、‘ひとりでに開いた’と両立不能なのは明白である。

#2... *y adonde se abrían muchas puertas*

さらに、#2の *abrirse* は、‘(…に)面する’の意で用いられ、*abrir* の‘(窓などの)開口部を作る’という語義に伴う語彙的完結アスペクトが失われ、開口部を開いた実行者は時空的に描写の現場から遠い。このような場合には *abrirse* を *abrir* から断絶させたり、「受動」には適合しないと見る立場もあろう。しかし、#2, #3, #4の基点となる語義が *abrirse* に共有されていて、前者の他動詞構造が明らかに有生主語を選択する事実を踏まえて、本稿はこれらを「受動」に分類することにした。

#7 *algo que era como capullo cerrado abriéndose.*

一方、#5, #7に見られる花やつぼみの開きは人為的でないので「非使役被動者」のタイプとした。

&lt;acentuarse&gt;

#16 *el parecido que don Juan encontraba en su cara se acentuó en vez de...*

文脈から判断すれば、#16の *se acentuó* は‘強まった、顕著になった’の意を表しており、有

生物の介入は認められない。そこで「非使役被動者」の1例とした。もし、この動詞が‘強調される、アクセントを有する’ etc.等の意味で使用されるならば、「受動」タイプと考えられる。

<ahogarse>

『非使役』パタンを呈しているのは確実であっても、再帰文主語が「被動者」か「経験者」か微妙な場合がある (Cf. #47)。

#47 ...y le pareció que se ahogaba.

ここでは、人間の状態‘息が詰まりそうになる、息苦しくなる’を描写しているが、感情動詞 *sorprenderse*, *alegrarse*, etc.の動詞群との近似を認め得るかも知れない。しかし、‘溺れる’の語義の時に一層はっきりとするが、物理的な変形・変質の度合いが著しいプロセスについては、その名詞句が有生であっても「被動者」の下位区分の中に含めた。言い換えれば、*ahogar* は動詞 *matar* ‘殺す’により接近した語彙意味を持つと判断したことになる。

<apoderarse>

原動詞 *apoderar* ‘(. . . に) 支配権・所有権・権限を与える’ と再帰形 *apoderarse* (Cf. #60) ‘我がものにする、乗り移る’の間には、やや不透明だが、直接目的語の昇進と非使役化が絡んでいると見る。

#60 Una súbita timidez se apoderó de él...

#60の *timidez*、#61の主語である *el que* はいずれも無生物を指すが、行為の発動・発始の責を負う執行者の役柄と考えられるので、「非使役動作主」のクラスに含めた。

<arrugarse, encogerse>

#78 Se había ido arrugando y encogiéndose con los años aquella buena señora...

上例で‘しわが寄る’‘縮こまる’を表す *arrugarse*, *encogerse* の主語は人間であるが、前述 *ahogarse* のケースと同じ理由で、経験者とはみなさず、「非使役被動者」と分類した。なお、#295の *encogerse* ‘(. . . を) すぼめる、引っ込める’は「非対格」のタイプに属する。

#295 Luego se encogió de hombros.

<confesarse>

#153 Alicia ...nunca se había confesado que su enamoramiento por De Arco...

#154 ... no se había atrevido a confesarse a sí misma que...

出口 (1979 : 52, 1889 : 6) で示したように *confesarse* は「非対格」構文を許容するが、上例 #3-4 は直接目的語の *que* 補文に付加価値的な再帰辞が共起した事例ではないかと判断した。

< darse >

動詞成句 *darse a todos los diablos* (=激高する) の一部を形成している *darse* (Cf. #192) と少数の例外を除いては *darse cuenta* として出現している。

#195 Ella se dio cuenta de la mirada del caballero.

idiom 化した表現であるのは事実だが、*dar cuenta de* ‘. . . を知らせる’の用法を考慮すれ

ば、間接目的語が再帰文主語に昇進すると同時に非使役化が生じるという分析が可能である。従って「間接目的語非使役」のタイプと認定した。同様に、#211の *darse prisa* も *dar prisa* の「非使役」対応形式とみなした。

#211 *Se dio prisa a abrir la puerta.*

<dejarse>

この再帰動詞に不定詞が後続する構文を「越境再帰」に分類したのは次の理由による。

#233 *No hay más que dejarse llevar por un impulso sano y generoso...*

例文#233では *se* は明らかに *dejar* の主語 *pro* と同一人を指示する。だが、#232, #234のケースにも見られるように *dejar* は有生主語を必須条件としないので、「自己再帰」タイプに適合しない。むしろ、下位節で受動化された旧目的語の上位節への繰上げの結果生まれた節内同一指示性に基づく再帰文と見るべきだろう。

(10) *X dejar (un impulso ...llevar X)*

*X dejar (X llevar ...por un impulso)*

*X dejar (X oír una (la) voz de ..)*

#232, #234もまた、上位節直接目的語へ上昇した元 *pro* 主語との coreference から *se* が生起すると分析することができる。

<despedirse>

辞書項目 *despedir* には‘見送る’、‘解雇する’‘(光などを)放つ’等の語義が記載されており、一方 *despedirse* は前置詞 *de* と共に用いられて、‘別れを告げる’、‘辞する’、‘諦める’を意味する。他動詞に見られる前記3意味に共通する核心は、項 *X* を主語とし、項 *Y* を動詞の直接目的語とすれば、(11)のように《*X*が*Y*を*X*から分離させる》と記述される。

(11) *X HACER (Y SEPARARSE DE X)*

従って、#247などの *despedirse* はこの中の *X HACER* が欠落し、*Y* が主語化した「非使役動作主」の類型と見なせるだろう。

#247 ...*me despediré de De Arco sin más explicaciones.*

<empeñarse>

原動詞 *empeñar* は‘(何かを)質入れする；(言質を)与える’を表すが、その基盤に‘(保証として何かを)差し出す、預ける’という意味がある。再帰動詞 *empeñarse* (‘固執する、言い張る’)は、保主語的であり、主語自身の「言質」、「確実さの保証」、「履行の決意」などが含意された直接目的語がゼロ化された「非対格」タイプの1種と関連づけられる。

#289 *se empeñaba en verle por asuntos de negocios.*

<explicar>

#334 ...*nadie se explicase por qué*

‘納得がいく、理解できる’の語義で用いられる *explicarse* は、*explicar*+間接目的語の構造

‘(誰かに) 分からせる、理解させる’ から間接目的語が昇進し、《使役》性が揮発する「間接目的語非使役」の対応関係が認められよう。なお、紛らわしいケースだが、‘説明して分かってもらう’ = dar explicación es, explicar sus ideas の意味ならば、この再帰構造は「非対格」タイプとなるはずである (Cf. 出口 (1989a))

<enterarse>

#318 En cuanto Alicia se entere de mi régimen, . . .

#319 No quiere que se enteren ni mis sobrinos.

この再帰動詞は‘(. . . を) 知る、(. . . について) 情報を得る、(. . . に) 気づく’を意味する。上文の主語はいずれも他動詞 enterar ‘知らせる’ の被動者直接目的語としてふさわしい種類のNPで、一方、enterar の主語は、通常、情報提供者となる人間であるため、「受動」と分析した。既述 abrir の場合では (Cf. #3, #4)、動作主がコンテキストから指定できるのに対し、#318-9 にはそのような媒介者は復元不可能である。情報が転々と伝播したり、‘一定の事情’ の様な不定無生物が enterar の作因となる状況も想像し得るが、そのような不定・複合の抽象的 Agent よりも不定人間を深層の主語を設定する方が不自然さが少ないように思われる。

<interrumpirse>

‘中断する、打ち切る’ は ‘中止するようにさせる’ と言い換え、その1部に使役性を認める分析も可能である。しかし、文#383は〈自分の話を〉中断した、と解釈され、非対格Bタイプ (Cf. (5)) とするのがより適切であろう。

#383 Se interrumpió con súbita timidez al advertir a don Juan.

この語義で interrumpir は [-animate] 主語と組むことができるから、「自己再帰」の1種とは扱わなかった。

<ocuparse>

再帰形 ocuparse に見られる語義 ‘従事する、(. . . の) 世話をする’ は原動詞 ocupar (事柄が) (人に) 時間をとらせる、使用させる’ の意と関係づけられる: El trabajo me ocupa las tardes (私は仕事で午後は体があかない)<sup>(5)</sup>。この再帰文の主語は旧間接目的語であるので「間接目的語非使役」タイプということになる。

### 3. 2. 分類留保の構文

予め準備した14型のタイプのいずれにも帰属させるのが困難な文は合計24を数えた。これらがすべて、それぞれの固有特徴をもち、互いに独立する異種であると断じたわけではない。今後、さらに新しい観点から既成の基準の見直しや修正がなされれば、それらと同一範疇を構成するかも知れない。また、もっと網羅的な研究を通じて新タイプが追補され、その一員となる可能性もある。

以下に例示されるように、未定のまま残されたのは、2つ以上の類型に合致してどちらか

一方に決定し難いというケースよりも、近似的なパターンは認められるが、逸脱する特性も持ち、同種例が発見されず、この段階では独立させられないような構文が多い。

#96 Doña Ana, aterrada, se batió en retirada para siempre.

#241 ..., descolgarse a los setenta años con una escapada a un local nocturno, ...

例文#96の *batirse* は後続する *en retirada* と共にむしろ成句表現 (= ‘退却する、引き下がる’) を成し、他動詞 *batir* のどの語義とも対応がつけにくい。*batirse* ‘戦う’ が *batir* ‘打つ、叩く’ と「非対格」の対文になると考えられないことはないが、その関係は不透明過ぎる。次例 *descolgarse* は ‘ひょっこり現れる’ の意味だが、やはり、*descolgar* の ‘降ろす、外す’ との間に分有核部を見出しにくい。

#284 ...se echó a llorar sin consuelo.

#531 En seguida se puso a charlar.

未分類項の中で合計7例に達する、動詞迂言法 *echarse* + 不定詞、*ponerse* + 不定詞の示す ‘開始’ の語彙意味と *echar*, *poner* との語義との間には、単なる接点以上に共有される実質があるだろうか。一見、対応する他動詞構文に見える *poner* + 不定詞は、例えば、*poner a secar la ropa* のように使われ、まだ ‘配置’ の所格的意味が明瞭である。従って、これを *ponerse* + 不定詞のベースと仮定しにくい。

#489 Aquel muchacho se parecía mucho a otro.

‘... に似ている’ を意味する *parecerse a* と *parecer* ‘... みたいである’ の意味には重なり合う部分がかなりありそうである。*Parece un juez / Se parece al juez* を並べてみると、一見、「非対格」タイプとの類似を思わせるが、第1文の *un juez* は直接目的語と判定しにくいので、(4) の条件を満たさない。他方、*parecerse a* と標準的な相互文の類似は明らかで、分裂再帰文 (Cf. Deguchi 1989b:10) の生起プロセスを借用できるかも知れない。

(12) A parece B

B parece A

-----

A y B se parecen      -> A se parece a B

しかし、問題は直接目的語も間接目的語も関与しない構造 (12) に何故 *se* が出現するかという点である。相互代名詞化規則がこのようなケースを射程に入れるかどうかは、多分に疑わしいので、#489を「相互」と分類することに躊躇した<sup>(6)</sup>。

分類を保留した構文で最も頻度の高かったのが *ocurrirse* で #461-2 を含めて8例を数えた。

#461 Y más tarde se le ocurrió una idea

#462 ...que hasta se me ha ocurrido invitarte a cenar en algún sitio.

*ocurrir* とその再帰型は共に3人称形でしか使用されない点で共通し、語彙意味の似寄りも認められるが、*morir* と *morirse* のような「付加価値の再帰」の sub-type と同定するのには不十分

だと感じた。また、当初の定義から「自発与格」は反主語的であるという大枠がはめられていて、#461-2のような事例を吸い上げることが出来ない。「自発与格」形式 (p.ej. #417 llenársele los ojos de lágrimas) に与格表示が義務的な再帰構文及び「付加価値」の再帰自動詞文の間に機能上の共通項が潜在するらしことはしばしば指摘されている (Cf. 福嶋 (1983,1984))。筆者の基本的な視角は、これまで仮設した各種類型間の垣根を堅固な障壁に作り上げるのではなく、2つのタイプを越えて、あるいはいくつかのタイプに渡って行き来する小域パターンやより一般的な原基の重要性に注目することにある。従って、ocurrirse が未分類に置かれたとして、他の再帰文型との間に見られる平行性を過小に見積もったり否定するものではない。

### 終 わ り に

再帰動詞構文のいくつかの類型間には截然とした境界線がなく、安易なタイプの設定やそれに基づくグルーピングがかえって再帰形式に潜む統合的な実像を曇らせているのではないかという点を幾度か示唆してきた。今回、小規模な全数調査を試みて、上述の危惧が杞憂でないことを改めて実感した。関連文脈で言及される既存のタイプと部分的に不整合なもの、両義性のあるもの、タイプ間の中間に位置するもの、分類不可能なものなどが頻出する事実は、今後、類型間の類似度や隔たりを評価する形式的な方法の確立を含め、総合的なタイプ論を育て結実させて行かねばならないことを示している。

### 注

1. 誤解され易いので、重複を知りつつ再記するが、このラベルは語彙単位としての動詞に与えられる属性 (i.e. 「再帰動詞のタイプ」 <0. <はじめに>参照) ではなく、再帰構造のタイプとして用いている。従って、動詞 olvidar を含む文は「非対格」のほか、「非使役」「受動」「Impersonal」の類型に属する可能性もある (Cf. Deguchi 1989b: 2)。
2. このような統語関係の変換が、能格体系言語の文法関係を視座にして見直すと、ちょうど受動の反転に相当することが分かる。以前、出口 (1978a,1978c: 25-26) で反受動 Antipassive と名付けられたのはその理由による。
3. Wonder (1990: 402) はこの種の文を「再帰性」のプロトタイプではないと主張する。筆者は、逆に、これを lavarse などと同様に「自己再帰」の原器と見て差し支えないと考える。
  - i) Lo miré en el espejo.
  - ii) Lo lavó.
 非再帰文 i) ii) の差がそのまま再帰動詞 mirarse, lavarse にも現れるのであるから、「生身の体」であるか否かが、再帰構造のタイプや種別と関わるとは思われぬ。
4. De Fazio (1971: 56, 127) はこの se を「基底次節の主語である」再帰代名詞と分類している。しかし、本調査の Corpus #476 に見られるように基底文の直接目的語に遡ることもある。
5. 桑名一博他 (1990: 1369)
6. 相互文の再帰 clitic 化を蒙るのは目的語だけではなく、代用形式 lo に代替され得るある種の nominal も関与する、と主張しなければならないだろう。



参考文献

- Cartagena, Nelson (1972) *Sentido y estructura de las construcciones pronominales en español*. Concepción, Chile.
- De Fazio, Sheila Corrigan (1971) *Separating the uses of se in Spanish*. Ph.D. dissertation, Georgetown University.
- 出口厚実 (1972) 「SE受動文と再帰文のシンタクシス」 -HISPANICA 16, p.1-16
- (1973) 「格文法とスペイン語再帰文の動作主格」 -Estudios Hispánicos 3, p.57-73
- (1975) 「SEはどこからくるか-スペイン語の再帰動詞構文について」 -HISPANICA 19, p.70-84
- Deguchi, Atsumi (1978a) *Antipassive and Reflexive Passive in Spanish* - *Lingüística Hispánica* 1, p.54-74
- 出口厚実 (1978b) 「スペイン語 se 統一仮説に向けて」 -大阪外国語大学学報42, p.1-14
- (1978c) 「関係文法とスペイン語の反受動文・再帰受動文」 -Estudios Hispánicos 5, p.19-32
- Deguchi, Atsumi (1979) *The Syntax of Direct Objects in Spanish*. - *Lingüística Hispánica* 2, 45-62
- (1982a) *On Reflexive Structures (2)* - *Lingüística Hispánica* 5, p.33-45
- 出口厚実 (1982b) 「SE 構文の分類と SE の種類についての小考」 -Estudios Hispánicos 8, p.1-13
- (1982c) 「SE 構文の類別と SE の内包」 -大阪外国語大学学報59, p.1-16
- (1982d) 「se 同音異義語説への疑問」 -HISPANICA 26, p.1-16
- (1982e) 「スペイン語-再帰形式をめぐって」 -講座日本語10, p.305-318
- (1983a) 「再帰構造論(1) : スペイン語再帰自動詞と se 受動の場合」 -ロマンス語研究15/16, p.65-74
- (1983b) 「再帰文のバタンと分類基準-再帰構造論(3)」 -Estudios Hispánicos 9, p.1-16
- (1989a) 「スペイン語再帰構造論(4)」 -非対格タイプを中心に-第145回関西スペイン語学研究会口頭発表. 1989. 6. 24. 於大阪外大
- Deguchi, Atsumi (1989b) "Sobre las estructuras reflexivas (4): en torno al 'anti-acusativo'" - *Lingüística Hispánica* 12, pp.1-16
- 福嶋教隆 (1983) 「イスパニア語における関心の与格を伴う自動詞文について(上)」 -神戸外大論叢 34(2), pp.23-40
- (1984) 「イスパニア語における関心の与格を伴う自動詞文について(下)」 -神戸外大論叢 35(1), pp.75-98
- Geniusiene, Emma (1987) *The Typology of Reflexives*. Mouton de Gruyter, Berlin-New York -Amsterdam.
- 桑名一博、他 (1990) 「西和中辞典」、小学館
- Schroten, Jan (1972) *Concerning the deep structures of Spanish reflexive sentences*. The Hague -Paris.
- Wonder, Johan P. (1990) "Las formas reflexivas y la voz pasiva" -*Hispania* 73, pp.401-411

(1990. 9. 5 受理)

## 付表

## スペイン語再帰構文のタイプ

資料: C. Laforet "La llamada", "Un noviazgo"

頁/行	不定詞	分類	例文
1	16418 abrigarse	a	que se abrigase al salir de la oficina
2	1729 abrirse	j	corredor en cuyas barandas ... y adonde se abri'an muchas puertas.
3	2827 abrirse	j	Unos minutos despue's la puerta se abrio'
4	2913 abrirse	j	Luego se abrio' una puerta
5	2915 abrirse	p	se abri'an flores en macetas.
6	2918 abrirse	p	y sus ojos se abrieron con cierto espanto.
7	16281 abrirse	p	algo que era como un capullo cerrado abrie'ndose.
8	6427 abrirse	y	Un ancho camino soleado se le abri'a en la vida.
9	13424 aburrirse	e	Desde que usted se aburre, muchas( veces ).
10	13619 aburrirse	e	Me aburro,
11	17504 aburrirse	e	De Arco se aburrio' de esperarla.
12	15004 acabarse	p	Aquella esperanza que se acababa en su casa
13	12503 acabarse	p	y se acabo'.
14	1204 acabarse	y	sintio' que las palabras se le acabaron
15	4322 acabarse	y	?Se te acabo' el dinero?
16	1216 acentuarse	p	el parecido que don Juan encontraba en su cara se acentuo' en vez de ...
17	912 acercarse	d	porque se acercaba al puerto
18	1526 acercarse	d	Segu'n don Juan se iba acercando.
19	1814 acercarse	d	Se le acerco' una de ellas.
20	2807 acercarse	d	Despacio se acerco' a su camarote.
21	3817 acercarse	d	Ahora se acercaba a e'l.
22	5114 acercarse	d	Al acercarse noto' que estaba llorando.
23	13303 acercarse	d	Bueno, ase'rcate.
24	13314 acercarse	d	Alicia se habi'a acercado muy circunspecta a la ventana.
25	17014 acercarse	d	Se acerco' a la ventana.
26	2018 acordarse	q	Al pronto ella se negaba a acordarse del caballero.
27	2131 acordarse	q	Ahora me acuerdo que
28	2705 acordarse	q	Ya no se acordaba bien de co'mo era don'a Elo'i'sa:
29	3413 acordarse	q	Y que ella se acuerde al cabo de veinticinco años y...
30	3719 acordarse	q	Se acordaba muy bien de que aquella precipitada boda...
31	3729 acordarse	q	,te acuerdes de que tienes una vieja amiga que no te abandonara'...
32	6030 acordarse	q	pero le pedi'a que se acordase de su hija,...
33	15817 acordarse	q	Acue'rdate de tu u'ltima enfermedad.
34	2013 acostarse	d	El hombre de la cicatriz no se habi'a acostado.
35	5506 acostarse	d	le seria ma's fa'cil y ma's barato ....acostarse en la cama
36	6419 acostarse	d	Al acostarse aquella noche penso'....
37	16404 acostarse	d	deseando que la hue'speda se fuese a acostar
38	17125 acostarse	d	Dijo que se iba a acostar.
39	6106 acostarse	d	y que no se acostumbraba a dormir solo....
40	16415 acostarse	d	Don'a Ana se habi'a ido acostumbrado a hablar con su hija
41	6407 adecentarse	d	Piensa en reunir dinero para tu vuelta, para adecentarte un poco
42	16108 afeitarse	a	Llevaba dos dias sin afeitarse.
43	4607 agarrarse	q	don'a Elo'i'sa se agarro' como a un clavo
44	14903 agriarse	p	Insesiblemente su humor se agrio'.
45	2004 agruparse	p	, agruparse el humilde brillo de la ciudad hasta parecer.
46	17230 aguantarse	q	Don'a Ana no se podi'a aguantar.
47	15415 ahogarse	p	y le parecio' que se ahogaba.
48	18504 ahogarse	p	pasar de una vez sin ahogarse.
49	15505 alegrarse	e	Se alegrara'...
50	16717 alegrarse	e	Sera' de las personas que se alegren con tu boda.
51	18003 alegrarse	e	so'lo con ver ese cielo se alegra una...
52	18517 alegrarse	e	Me alegre mucho que hayas venido, Ana.
53	17414 alejarse	d	mientras la vei'a alejarse...
54	2003 alejarse	p	Don Juan vio alejarse las luces del puerto.
55	2506 alejarse	p	quedaba el recuerdo de las luces de la ciudad al alejarse.
56	5601 animarse	e	Uamos, ani'mese.
57	15126 animarse	e	Se animaba con estas frases pronunciadas a media voz.
58	5110 apagarse	j	Parte de las luces se apagaron.
59	1721 apilarse	j	, bajo el que se apilaban tablones de madera de pino.
60	1801 apoderarse	d	Una su'bita timidez se apodero' de e'l al darse cuenta de que
61	17922 apoderarse	d	el que se habi'a apoderado de la madre y de la hija.
62	18728 apollillarse	p	no se ha apollillado dentro de ti un carin'no que yo no merecia'.
63	13222 apoyarse	d	(e'l) ,y se apoyaba en un basto'n.
64	14011 apoyarse	d	En aquel momento tuvo que apoyarse contra los muros del casero'n.
65	14611 apresurarse	d	Se habi'a apresurado a decir su nombre completo porque sonaba bien.
66	16002 apresurarse	d	y las vei'a apresurarse.
67	18508 apresurarse	d	y se apresuro' a disiparla.
68	5629 apretarse	p	se apretaba el esto'mago, como si
69	3926 arreglarse	a	Yo,....,no sabri'a co'mo arreglarme...
70	4119 arreglarse	a	Ueo que te arreglas bien...
71	4302 arreglarse	j	Se arreglaron las cosas para realizar este plan.
72	17827 arrellanarse	s	y arrellana'ndose e'l junto al cho'fer.
73	6316 arrepentirse	s	Usted no se arrepentira' nunca de haber ayudado a Mercedes.
74	3601 arrodillarse	d	y arrodillarse en el reclinatorio bajo de la Uirgen de Montserrat.

再 帰 構 造 論 (5)

75	5027	arrodillarse	d	Casi inconscientemente se arrodillo' en la puerta.
76	5122	arrodillarse	d	Sin hacer ruido, se arrodillo' a su lado.
77	16815	arrodillarse	d	Se arrodillo' junto al sillón de la anciana...
78	2427	arrugarse	p	Se habi'a ido arrugando y encogiendo con los años aquella buena sen'ora
79	2315	asustarse	e	no era hombre capaz de asustarse demasiado,
80	14918	aterrarse	e	Alicia se habi'a aterrado de la maligna alegrí'a que
81	4486	atragantarse	s	La abuelita se atraganto'.
82	1521	atreverse	s	No se atrevio'.
83	1708	atreverse	s	Ni siquiera don Juan se atrevio' nunca a preguntar por ella.
84	5511	atreverse	s	Y ni siquiera se atrevi'a a decirlo.
85	6823	atreverse	s	La anciana no se atrevi'a ni a nombrarla...
86	6327	atreverse	s	pero que no se atrevio' a contradecir...
87	14808	atreverse	s	Y Alicia que no se habi'a atrevido a confesarse a si' misma que
88	16508	atreverse	s	no se atrevio' a insistir.
89	16801	atreverse	s	y don'a Ana no se atrevio' a gritarle que cogiese el impermeable.
90	17216	atreverse	s	Don'a Ana no se atrevi'a a respirar...
91	14916	aturdirse	e	ya que e'li buscaba aturdirse y
92	17803	avergonzarse	e	Tambie'n se avergonzo' ligeramente de esta frase.
93	18507	avergonzarse	e	un hombre que se averguence de mi' delante de su familia
94	18509	avergonzarse	e	Si me avergonzase de ti
95	18514	avergonzarse	e	sin avergonzarme de nada.
96	16606	batirse	z	Don'a Ana, aterrada, se batio' en retirada para siempre
97	16617	beberse	n	y amenaza bebe'rsele delante de nosotras cualquier di'a...
98	16416	besarse	r	besarse como cumpliendo un rito
99	13810	borrarse	p	Su prodigiosa actividad se habi'a ido borrando.
100	13686	burlarse	q	Creo que le estoy dando pie para que se burle.
101	13607	burlarse	q	!Pero si no me burlo!...
102	13616	caerse	m	,se me cae la casa encima,
103	13821	callarse	q	!Ca'llate, estu'pida!..
104	4619	calmarse	p	Todas sus angustias se calmaron en un momento.
105	1621	casarse	d	se caso' en seguida.
106	1622	casarse	d	Se caso' con un ayudante de Carlos,
107	1712	casarse	d	se habi'a casado y
108	2121	casarse	d	?Co'mo te casaste?
109	3328	casarse	d	?Es verdad que cuando se caso' le aconsejaste...
110	3883	casarse	d	Mercedes le contesto' con altanerí'a que se casaba enamorada...
111	13807	casarse	d	Ma's de una buena amiga me ha aconsejado que me case.
112	13824	casarse	d	Lu u'nico que me ha hecho pensar en casarme contigo y..
113	14126	casarse	d	La sen'orita encargada de ... acababa de casarse.
114	14306	casarse	d	con la que -segun supuso Alicia- se habi'a casado por intere's.
115	14511	casarse	d	De Arco no se habi'a casado por intere's de ninguna clase
116	14513	casarse	d	Aquel indiano se habi'a casado ya viejo,
117	14819	casarse	d	pero que en caso de casarse
118	15125	casarse	d	El que yo me case con De Arco es muy natural...
119	15130	casarse	d	Mama', me caso con un marque's..
120	15201	casarse	d	ella habi'a decidido casarse con aristocrata o quedarse soltera.
121	15228	casarse	d	Se casa con un pelagatos.
122	15303	casarse	d	y ya se habi'a casado otra vez, naturalmente
123	15509	casarse	d	Gracias a Dios se iba casar y
124	15717	casarse	d	algo asi' como si me casase con una nin'a.
125	16825	casarse	d	pidiese la mano de Alicia y me casase luego con ella
126	16320	casarse	d	el hecho de que De Arco se casase con su nin'a
127	16828	casarse	d	y no quiero casarme con De Arco...
128	17010	casarse	d	pero casa'ndote tu' con un hombre tan fabulosamente rico
129	17111	casarse	d	Hoy te pide que te cases con e'l.
130	17308	casarse	d	que humillase a De Arco al casarse con ella...
131	17710	casarse	d	Si hay un ser en el mundo que se case conmigo
132	18506	casarse	d	?Crees que soy capaz de casarme con un hombre ...
133	18509	casarse	d	cundo se case voy a estar yo pegada a sus talones...
134	18510	casarse	d	no me casari'a contigo.
135	18511	casarse	d	Y no te casara's conmigo haciendo una boda secreta,
136	18521	casarse	d	So'lo me casare' como he son'ado casarme,
137	18521	casarse	d	como he son'ado casarme,
138	18522	casarse	d	como se han casado todas las mujeres de mi familia...
139	18803	casarse	d	para casarme, yo exijo una boda conforme a mi categorí'a
140	18814	casarse	d	para que una mujer decente pueda casarse con usted
141	18917	casarse	d	si te conviene casarte con este hombre
142	18918	casarse	d	Casarte sin ruido, sin bambolla de ninguna clase
143	19021	casarse	d	Dos meses ma's tarde De Arco se caso' con una de sus "viudas".
144	17531	casarse	r	si algu'n di'a llegamos a casarnos?
145	15718	casarse	d	sin los peligros de casarme con una nin'a...
146	14920	castigarse	a	Para castigarse por ello,
147	6207	colocarse	d	Se habi'a colocado como sirvienta
148	2816	complicarse	p	la impresio'n de haberse complicado monstruosamente.
149	4229	comprarse	a	,con aquel traje que se habi'a comprado,
150	4310	comprarse	a	Habi'a repartido su dinero con otros, despue's de comprarse el traje.
151	5426	comprimirse	p	La mujer parecio' comprimirse un poco para que cupiesen alli'...
152	3218	comunicarse	j	Debieron de comunicarse muchas cosas en un segundo, con los ojos.
153	14226	confesarse	n	Alicia.....nunca se habi'a confesado que su enamoramiento por De Arco
154	14808	confesarse	n	no se habi'a atrevido a confesarse a si' misma que ...

155	909	confundirse	p	y all', en una li'nea roja, se confundio' por unos minutos con el cielo
156	2218	conmoverse	e	Crei'a que los a'nos le habi'an quitado la facultad de conmoverse.
157	4311	conmoverse	e	Se conmovi'a al escuchar que aquella mujer gruesa y pintada...
158	5117	conmoverse	e	El corazo'n de Mercedes se conmovio' debajo de su brillante vestido.
159	13301	conocerse	r	Nos conocemos hace treinta a'nos,
160	17616	conocerse	r	pero como nosotros hace treinta a'nos que nos conocemos.
161	2609	conservarse	v	Don Juan me ha dicho que me conservo asombrosamente joven...
162	13027	conservarse	v	Alicia a los cincuenta a'nos se conservaba ... como a los veinte.
163	3703	considerarse	v	Se consideraba con una inteligencia muy mediana.
164	14821	considerarse	v	ella no se consideraba inferior en nada a la se'no'ra de De Arcos
165	3317	consultarse	j	Se consulto' el perio'dico.
166	5302	contagiarse	y	Algo de su emocio'n se le contagio' a Mercedes.
167	3503	contarse	i	La abuelita sabi'a que se contaba con su pro'xima muerte.
168	3504	contarse	i	, porque en estos tiempos modernos se cuenta con todo.
169	3208	contenerse	a	Lolita no se pudo contener.
170	17731	contenerse	a	pero se contuvo prudentemente.
171	18815	contenerse	a	Luego se contuvo prudentemente.
172	14829	contraerse	y	Au'n se le contrai'a el corazo'n al recordar aquel di'a.
173	2417	convencerse	e	Don Juan se convencio' de que.
174	16124	convencerse	e	Espero' a convencerse de que la portera no andaba rondando...
175	13202	convertirse	p	, toda aquella fri'a suntuosidad se habi'a convertido en algo habitual y...
176	16412	convertirse	p	Alicia se habi'a convertido en un ser agrio, iro'nico
177	16710	convertirse	p	(aquel amor) al convertirse en un noviazgo.
178	18603	convertirse	y	aquello se le convirti'a en una bola estropajosa
179	13810	convertirse	p	A temporadas me convierto en un viejo medio inva'lido..
180	2712	coserse	a	secretamente se cosio' un traje nuevo...
181	13012	costearse	a	Un lujo que De Arco se podi'a costear perfectamente y que pagaba mal.
182	13312	creerse	n	diciendo que adoraba a estos animales y habi'a acabado por creer'selo.
183	16519	creerse	n	?Es que te has crei'do que tengo quince a'nos au'n para
184	14925	creerse	v	si su madre se crei'a rebajada por ser pobre
185	3616	cubrirse	a	Es verdad que se cubri'a la cara con las manos,
186	5019	cubrirse	a	y le de'jo' su sombrero y su piel para cubrirse un poco los brazos.
187	2702	cuidarse	a	se cuidari'a las manos,
188	6512	curarse	p	Luego habi'a sufrido espantosamente y se habi'a curado
189	4229	darse	a	, podi'a darse a conocer.
190	16415	darse	r	Darse buenos di'as.
191	2714	darse	s	El marido se dio a todos los diablos y la golpeo'.
192	1407	darse	x	Se dio cuenta de que ... se habi'a ido quedando muy solo...
193	1526	darse	x	se daba cuenta de que era aque'l un barrio pobre
194	1801	darse	x	al darse cuenta de que era la hora de la comida.
195	2113	darse	x	Ella se dio cuenta de la mirada del caballero.
196	2428	darse	x	sin que nadie se diera cuenta
197	3525	darse	x	Nadie se daba cuenta de estas bellezas de la yaya, pero...
198	3623	darse	x	Al pronto ni me di cuenta.
199	5625	darse	x	Mercedes, casi en trance, sin darse cuenta de nada, segui'a...
200	6104	darse	x	y que se daba cuenta de que ...
201	6210	darse	x	Al pronto, la abuelita no se dio cuenta de que ...
202	6305	darse	x	Me he dado cuenta de lo que es la miseria de verdad.
203	6501	darse	x	para darse cuenta de las cosas
204	13425	darse	x	?Te das cuenta de que esto resulta ya una especie de matrimonio?
205	14013	darse	x	porque so'lo entonces empezaba a darse cuenta del alcance de aquella...
206	14502	darse	x	sin darse cuenta que iba resultando un poquito anaco'nica
207	14629	darse	x	Alicia no se dio cuenta casi:
208	14718	darse	x	cuando Alicia se vino a dar cuenta de que..
209	14904	darse	x	sin que ella se diera cuenta de este feno'meno.
210	15101	darse	x	Se dio cuenta de que estaba alli' parada
211	15205	darse	x	Se dio prisa a abrir la puerta.
212	16012	darse	x	ella, terriblemente aturrida, se diese cuenta de lo que pasaba.
213	16504	darse	x	?no sera' sencillamente que no se da cuenta?
214	17128	darse	x	don'a Ana se dio cuenta de que Alicia lloraba.
215	17420	darse	x	Se dio cuenta de que Alicia debi'a estar ya en el despacho...
216	18131	darse	x	se dio' cuenta del ligero sobresalto que experimentaba.
217	18202	darse	x	por si se habi'an dado cuenta de sus cabezas...
218	18819	darse	x	Ahora De Arco se dio cuenta de que...
219	18914	darse	x	Usted no se da cuenta de que me ha insultado
220	1119	darse	x	al darse cuenta de que no recordaba exactamente los que cumpli'a.
221	14429	deberse	j	Quiz'a se debi'a esto a que jama's habi'a tenido un pretendiente real.
222	13109	decidirse	q	Jama's se habi'a decidido a trajecitos oscuros con pun'os y cuellos.
223	18518	decidirse	q	despue's de haberme decidido.
224	14009	decirse	a	So'lo yo sere' marquesa-se dijo Alicia.
225	16029	decirse	a	De Arco pugnaba por despertarse, por decirse:...
226	15514	decirse	j	A Daniela se le dira' dentro de unos di'as.
227	2102	decirse	j	no podi'a decirse que fuera una mujer extraordinariamente envejecida.
228	4226	decirse	j	Casi podi'a decirse que Mercedes no atra'i'a.
229	17813	decirse	j	En realidad se puede decirse que...
230	1631	decirse	v	un tipo poco escrupuloso que se dec'i'a empresario teatral
231	15826	dedicarse	a	se dedico' a encender un pequen'o puro.
232	4521	dejarse	v	Una voz muy clara e insistente se dejaba oir en el fondo del arma
233	17627	dejarse	v	No hay ma's que dejarse llevar por un impulso sano y generoso...
234	17908	dejarse	v	La voz de Alicia se de'jo' oi'r.

再 帰 構 造 論 (5)

235	18822	dejarse	v	Si aquella endiablada comida no se estuviese dejando sentir demasiado
236	2930	derrumbarse	d	Mercedes se habi'a derrumbado en una silla del comedor.
237	13214	derrumbarse	d	Desde haci'a dos o tres años se derrumbaba como una torre.
238	16608	desahogarse	q	y cometi'o' la cobardi'a de desahogarse ma's tarde con Daniela.
239	5805	desanimarse	e	.y ahora le deci'a que no debi'a desanimarse....
240	4085	descansarse	i	. en los que por poco dinero se podi'a descansar.
241	4514	descolgarse	z	.descolgarse a los setenta años con una escapada a un local nocturno.
242	17824	desenvolverse	q	mientras se desenvolvi'a con su amabilidad de costumbre
243	2907	deshacerse	j	Don'ta Elo'i'sa temio' deshacerse en aquel impetuoso abrazo.
244	2130	deshacerse	q	queri'a deshacerse de mi'
245	2721	despedirse	d	y se fue sin despedirse.
246	14615	despedirse	d	le besase la mano al despedirse
247	16529	despedirse	d	me despedire' de De Arco sin ma's explicaciones;
248	18501	despedirse	d	Me despido con esto de la buena vida de ce'libe.
249	5727	desperarse	e	No debes desperarte.
250	1724	desperzarse	s	y se desperzaba un gatazo rubio teni'a un canto especial
251	16028	despertarse	a	De Arco pugnaba por despertarse
252	16203	despertarse	p	y se despert'o' espantado.
253	17119	despertarse	p	para cuando te despiertes...
254	17401	despertarse	p	De Arco se despert'o' optimista.
255	4327	despertarse	y	A Mercedes ...se le habi'a despertado una sensibilidad nueva.
256	16818	desprenderse	q	A ti no te importari'a, ¿verdad? desprenderte de eso...
257	16823	desprenderse	q	?Desprenderme de que', hijita?
258	18601	desvanecerse	p	La pobre sen'ora vio desvanecerse su ocasio'n de pacificar a los novios.
259	18904	desvanecerse	p	don'ta Ana vei'a desvanecerse su vejez tranquila.
260	15215	desvestirse	d	Uoy a desvestirme.
261	1719	detenerse	d	Don Juan se detuvo delante de una puerta cochera.
262	5709	detenerse	d	Mercedes se detuvo.
263	15309	detenerse	d	y se detuvo en la puerta contempla'ndola
264	16805	detenerse	d	embotellado en el tra'fico tuvo que detenerse.
265	17308	detenerse	d	el autom'o'vil se detuvo delante de la casa de Alicia
266	18129	detenerse	d	El autom'o'vil se detuvo delante de una casa grande y blanca
267	17226	dignarse	s	tengo bastante con que se digne pedirme un matrimonio...
268	913	dirigirse	d	se dirigi'a a un puerto de Ame'rica
269	919	dirigirse	d	. como aquel hacia el que se dirigi'an
270	17707	dirigirse	d	encontrase ma's natural que yo me dirigiese a cualquiera de...
271	17720	dirigirse	d	cuando se dirigi'a a casa de Alicia, chispeaban
272	5715	dirigirse	j	Ya la atencio'n del pu'blico se dirigi'a a un nuevo artista.
273	18808	dirigirse	q	aquel ridi'culo usted de siemore al dirigirse a e'l.
274	5428	disculparse	a	En seguida se puso a charlar y a disculparse de la pobreza de su...
275	4806	disgustarse	e	aunque se disgusten mis nietos
276	910	distinguirse	j	en su superficie podi'an distinguirse algunos barcos pesqueros.
277	18718	distraerse	e	Estoy viejo y me distraigo, hija...
278	14302	distribuirse	j	y que se distribui'an por las numerosas sucursales de provincias.
279	6420	dormirse	n	que no podi'a dormirse
280	13528	dulcificarse	e	La ortiga se dulcifico' un poco.
281	4702	echarse	a	nos hemos echado una carga encima al traerla a vivir a casa.
282	2019	echarse	z	Luego se echo' a llorar al saber que
283	5713	echarse	z	.se echo' a llorar desesperada.
284	14813	echarse	z	se echo' a llorar sin consuelo.
285	18830	echarse	z	repentinamente se echo' a llorar.
286	6314	educarse	j	Mire, yo, usted lo sabe, me he educado en muy buenos pan'ales...
287	1501	empen'arse	q	si usted se empen'a
288	2118	empen'arse	q	cuando se empen'aron en torcer mi vocacio'n.
289	17717	empen'arse	q	se empen'aba en verle por asuntos de negocios.
290	13101	empolvarse	a	Alicia se empolvaba con cuidado y sin coqueteteri'a.
291	14727	enamorarse	e	No te me vayás a enamorar del sen'or De Arco.
292	4925	encargarse	x	.la amiga se encargo' de su empen'o.
293	16624	encarin'arse	e	y empezo' a encarin'arse mucho con aquella muchacha ordinaria
294	2427	encogerse	p	Se habi'a ido arrugando y encogiendo con los años aquella buena sen'ora
295	2228	encogerse	q	Luego se encogio' de hombros.
296	2724	encontrarse	j	.no se encontraba nada para comer en las estaciones.
297	4827	encontrarse	v	Si algu'n di'a vuelvo a encontrarme con mi marido y con mis hijos.
298	4427	encontrarse	r	Y aquella tarde,anochecido ya,se encontraron en la iglesia.
299	3505	encontrarse	v	.y hasta senti'a vagos remordimientos por encontrarse tan fuerte.
300	3508	encontrarse	v	.el di'a de man'ana pudiera llegar a encontrarse en la obligacio'n...
301	3609	encontrarse	v	Pronto nos encontraremos en la obligacio'n de encerrarla
302	6024	encontrarse	v	del disgusto se encuentra con una pulmoni'a
303	6420	encontrarse	v	que se encontraba tan solo en la cama
304	13230	encontrarse	v	?Co'mo se encuentra hoy?
305	15014	encontrarse	v	se miro' al espejo encontra'ndose muy bonita con su cara adelgazada.
306	1125	enderezarse	d	Se enderezo' lentamente.
307	5506	enfadarse	e	y si Luis se enfadaba
308	6220	enfadarse	e	.se enfado' con ella.
309	17610	enfadarse	e	te has enfadado
310	2501	enfurecerse	e	Y la pobre perturbada Mercedes, que se enfureci'a o lloraba...
311	16002	engancharse	d	engancharse con sus paraguas,
312	17817	enrojarse	p	y se enrojaba una sen'ora.
313	4810	ensayarse	q	. ensaya'ndose a recitar.
314	1711	enterarse	j	se llego' a enterar de que se habi'a casado

315	4089	enterarse	j	?Co'mo te has enterado de tantas cosas en tan poco tiempo?
316	14209	enterarse	j	al enterarse de su nuevo empleo.
317	14919	enterarse	j	alegrí'a que la habi'a invadido al enterarse.
318	18502	enterarse	j	En cuanto Alicia se entese de mi re'gimen...
319	18520	enterarse	j	No quiero que se enteren ni mis sobrinos.
320	18127	enternecerse	e	habi'a sido muy dada a enternecerse
321	18425	enternecerse	e	De Arco se enternecio'.
322	1830	entreabrirse	j	se entreabrio' ligeramente un ventanuco junto a la puerta.
323	16001	entretenerse	e	Aburrido se entreteni'a en mirar a las gentes de la acera.
324	17507	entretenerse	e	De Arco se entretuvo con los perros y
325	2818	equivocarse	q	Y se habi'a equivocado de lí'nea.
326	2908	equivocarse	q	No te habra's equivocado ?
327	5704	equivocarse	q	,se equivocaba...
328	17611	equivocarse	q	si no me equivocoo...
329	3224	erguirse	d	Mercedes se irguio'.
330	13627	erguirse	d	Alicia se irguio'.
331	1629	escaparse	m	se escapo' de casa.
332	2210	escaparse	m	Cuando tengo dinero y hay teatro me escapo al teatro...
333	3102	escaparse	m	, esca'pate, ven a mis brazos.
334	3725	escaparse	m	Pero no me fi'o mucho de que no se escape con un violinista...
335	2220	escaparse	p	A pesar del silbido que se escapaba a veces entre sus dientes.
336	6019	escaparse	p	A veces, sin embargo, se le escapaba un suspiro, y ...
337	4127	esconderse	d	Escondie'ndose de Lolita dio a Mercedes un grueso reloj de tapa.
338	1023	escribirse	j	esta pequen'a historia no se hubiera escrito
339	1023	escribirse	j	Podri'a haberse escrito otra
340	13816	escribirse	j	y que detra's de su nombre pueden escribirse varios ti'tulos.
341	4910	estarse	i	Cuando se esta' acostumbrada a otra cosa...
342	2620	estarse	m	No podi'a estarse quieta.
343	18120	estremecerse	e	y se estremecio' al ver su mirada brillante,
344	3212	explicarse	x	nadie se explicase por que'.
345	1508	extran'arse	q	Le digo eso, sen'or, para que no se extran'e.
346	3725	fiarse	q	Pero no me fi'o mucho de que no se escape con un violinista...
347	14206	figurarse	n	A De Arco , Alicia no podi'a figura'rsele.
348	1213	fijarse	q	Cuando venga me fijare' bien", penso'.
349	2424	fijarse	q	, en quien nunca se habi'a fijado.
350	2725	fijarse	q	Nadie se fijaba en aquella mujer
351	3610	fijarse	q	?Te has fijado co'mo le daba alas a esa chiflada?...
352	4207	fijarse	q	No se' si te has fijado, pero es espantosamente sucia.
353	5026	fijarse	q	Nadie se fi'jo' en ella.
354	5317	fijarse	q	Luego se fi'jo' en la alianza
355	14924	fijarse	q	Ella se fi'jo' en que De Arco ya no estaba enlutado.
356	19012	fijarse	q	?Te has fijado?
357	19012	fijarse	q	?Te has fijado?...
358	3425	fingirse	v	Luisito, el nin'o mayor del joven matrimonio, fingie'ndose durmiendo.
359	3818	fingirse	v	El nin'o no se fingio' dormido.
360	1230	ganarse	n	, que unas veces se ganaba la confianza
361	15825	hablarse	i	Contigo no se puede hablar.
362	18919	hacerse	a	si te conviene ... hacerte conmigo una vida sencilla.
363	918	hacerse	j	y aquella despedida que se haci'a de la patria
364	6513	hacerse	j	esos tratamientos que se les hacen a los locos.
365	1321	hacerse	p	hasta que su recuerdo se hizo vivo y claro
366	5627	hacerse	p	Las risas se hicieron fuertes, descaradas.
367	12919	hacerse	p	(la luz)...en verano se haci'a submarina, fresca
368	3223	hospedarse	d	, debe pensar do'nde va a hospedarse.
369	6230	imaginarse	n	Se imagino', por primera vez, que quiz'a si ...
370	6331	imaginarse	n	Se imaginan que esta's muy bien y...
371	15209	imaginarse	n	No me imaginaba que fueses tu'.
372	15801	imaginarse	n	Me lo imagino...
373	17023	imaginarse	n	estaba muy distinta a como se habi'a imaginado.
374	17304	imaginarse	n	Tampoco ella se habi'a imaginado asi' sus reacciones como novia de
375	17423	imaginarse	n	De Arco se imaginaba que llegari'a aquel di'a antes que nunca,
376	14301	importarse	j	aquella maquinaria extranjera que se importaba en la casa...
377	3727	impresionarse	e	Don'a Eloí'sa se impresiono' con aquello del violinista.
378	5018	impresionarse	e	La amiga se impresiono'
379	19006	inclinarse	a	Ahora el caballero inmenso se inclinaba con cierto esfuerzo
380	4512	indignarse	e	y hasta indignarse.
381	5514	indignarse	e	Entonces la abuelita se indigno'.
382	5515	indignarse	e	Estaba tan poco acostumbrada a indignarse que...
383	2301	interrumpirse	q	Se interrumpio' con su'bita timidez al advertir a don Juan.
384	17105	interrumpirse	q	Se interrumpio'.
385	1513	irse	m	Cuando don Juna se levantaba para irse
386	1712	irse	m	se habi'a ido a vivir lejos.
387	2624	irse	m	?Que' diri'as si me fuera a ver a mi familia de Barcelona?
388	2626	irse	m	Uete adonde quieras;
389	2628	irse	m	Me ire'.
390	2628	irse	m	Me ire' - penso' Mercedes.
391	2631	irse	m	Me ire'.
392	2631	irse	m	Me ire'.
393	2716	irse	m	?Que te vas con tu familia?...
394	2716	irse	m	:Uete con tu familia de una vez!...

再帰構造論(5)

395	2720	irse	m	,y se fue sin despedirse.
396	4202	irse	m	Y cuando Mercedes se fue, las consabidas desconfianzas de la nieta,
397	4403	irse	m	,aprovechando un momento en que Lolita se iba a sus quehaceres,
398	5015	irse	m	Mercedes se fue a buscar a la abuelita.
399	15309	irse	m	oyo' que la buena sen'ora se iba hacia su cuarto de estar.
400	16728	irse	m	Me voy al cine.
401	17604	irse	m	nos vamos a almorzar por cualquier sitio agradable de los alrededores?
402	1126	levantarse	d	dispuesto a levantarse.
403	1513	levantarse	d	Cuando don Juan se levantaba
404	2603	levantarse	d	, para que el hombre se levantase.
405	3816	levantarse	d	al levantarse del reclinatorio.
406	5129	levantarse	d	y se levanto'.
407	13725	levantarse	d	,impidio' que Alicia se levantase.
408	16208	levantarse	d	E'l se levanto' con trabajo.
409	16303	levantarse	d	y Daniela ,como siempre, se levanto' disparada.
410	17014	levantarse	d	Alicia se habi'a levantado del suelo.
411	13409	limitarse	q	... me limite' a cumplir mi deber.
412	2925	limpiarse	a	Lolita se limpio' la mano en una servilleta
413	14929	llamarse	a	Asi' se habi'a llamado a si' misma despue's de esa conversacio'n...
414	1025	llamarse	j	El caballero se llamaba don Juan Roses.
415	1319	llamarse	j	Ella se llama Mercedes.
416	14602	llamarse	j	?Co'mo se llama?
417	18128	llenarse	y	a que se le llenasen los ojos de la'grimas por cualquier cosa.
418	2309	llevarse	j	, y que segu'n don Juan comprendio' deberi'an llevarse al padre,
419	5518	llevarse	j	la miseria puede llevarse de muchas formas.
420	19023	llevarse	j	Todo se llevo' a cabo de manera muy sencilla y discreta.
421	3322	manejarse	a	Mercedes ya sabi'a manejarse sola.
422	15507	marcarse	j	porque en la cara de Alicia se marcaba un desprecio...
423	2403	marcharse	m	Cuando se iba a marchar,
424	6027	marcharse	m	que tantas veces nos amenazo' con marcharse y ...
425	16213	marcharse	m	e'l sali'a de la habitacio'n para marcharse hacia la cama
426	4930	merecerse	n	Don'a Elo'i'sa no se merece esto;
427	4930	merecerse	n	no, no se lo merece...
428	5526	meterse	d	Con usted no me meto, sen'ora.
429	15212	meterse	d	y se metio' en la alcoba, cerrando la puerta.
430	16123	meterse	d	No se metio' en e'l en seguida.
431	17212	meterse	p	(la idea) ,empezo' a meterse en el cerebro
432	18824	meterse	p	no se hubiese metido asi' en sus piernas,
433	15926	meterse	p	A De Arco aquella lejana lluvia se le metio' en el sue'no.
434	10512	mezclarse	a	Nada de mezclarme en la vida de un matrimonio.
435	13517	mirarse	a	; y se miro' la punta del zapato.
436	15014	mirarse	a	Antes de salir de su casa se miro' al espejo...
437	3218	mirarse	r	Ahora el matrimonio se miraba.
438	17223	molestarse	d	ni siquiera se ha molestado en llamarme.
439	2126	morirse	n	mi madre y yo nos mori'amos de hambre,
440	4109	morirse	n	,se le han muerto cinco hijos...
441	4317	morirse	n	Que todas aquellas criaturas que se le habi'an muerto,
442	14418	morirse	n	mi familia preferiri'a morirse de hambre a que yo tuviese
443	15402	morirse	n	Ahora ya puedo morirme.
444	18506	morirse	n	yo me hubiera muerto hace tiempo.
445	5914	mostrarse	v	se mostro' muy extran'ado.
446	6005	mostrarse	v	Yo les ruego que no se muestren tan inquietos y ...
447	14517	multiplicarse	p	y e'stos se iban multiplicando casi sin esfuerzo.
448	2018	negarse	q	Al pronto ella se negaba a acordarse del caballero.
449	4602	negarse	q	las razones que ella le diese para negarse.
450	5919	negarse	q	,nega'ndose, adema's, a contar do'nde habi'a estado.
451	14005	negarse	q	La anciana se habi'a negado siempre a vende'rse la.
452	18726	negarse	q	me niego a hacer el ridi'culo.
453	18928	negarse	q	Tengo el orgullo de negarme a ser su mujer...
454	18929	negarse	q	Me niego a ser su mujer.
455	13013	ocuparse	x	,Alicia se ocupaba tambie'n de la biblioteca,
456	17714	ocuparse	x	se ocupo' de que encargasen una mesa para dos en el jardi'n
457	17715	ocuparse	x	y se ocupo' de mandar que...
458	17723	ocuparse	x	De esto se habi'a ocupado poco De Arco
459	18908	ocuparse	x	Costeaba bien poco, la verdad, ocuparse de la vejez de don'a Ana...
460	3216	ocurrirse	z	, a don Juan se le ocurriera...
461	6503	ocurrirse	z	Y ma's tarde se le ocurrio' la idea
462	13625	ocurrirse	z	que hasta se me habi'a ocurrido invitarte a cenar en algu'n sitio.
463	13730	ocurrirse	z	Creo que es la mejor idea que se me ha ocurrido en la vida...
464	13804	ocurrirse	z	Esta' usted aburrido en esta enfermedad y se le ocurren locuras.
465	16023	ocurrirse	z	Se le ocurrio' una idea estu'pida.
466	16112	ocurrirse	z	A De Arco se le habi'a ocurrido,
467	16128	ocurrirse	z	!Que' suerte que se le haya ocurrido venir!
468	3318	ofrecerse	j	cuyo alquiler mo'dico se ofreci'a.
469	4813	ofrecerse	q	,que se ofrecio' a prestarle varias pulseras
470	1114	oi'rse	j	Se oi'an las campanas de una iglesia.
471	1905	oi'rse	j	Entonces se oyo' una voz llena,
472	5631	oi'rse	j	Se oyeron voces.
473	5707	oi'rse	j	Pero entre las risas se oi'an abucheos, silbidos.
474	14018	oi'rse	j	En sordina se oi'a el rumor de la gran ciudad.

475	16729	oi'rse	j	se oyo' un repiqueteo en los cristales de la ventana;
476	1809	oi'rse	v	Don Juan no estaba acostumbrado a oi'rse llamar asi'.
477	16731	oi'rse	j	Se oyo' el portazo de Daniela al salir.
478	1713	olvidarse	q	don Juan se habi'a ido olvidando de Mercedes
479	2610	olvidarse	q	Casi a punto de hacerme el amor olvida'ndose de que puedo ser su hija...
480	15023	olvidarse	q	Me olvide' completamente...
481	17001	olvidarse	q	Se olvidaba de que...
482	17507	olvidarse	q	se olvido' de Alicia hasta cerca de mediodi'a.
483	1031	olvidarse	y	es posible que al capita'n,..., se le hubieran olvidado.
484	3214	olvidarse	y	Yo soy tan vieja, que todo se me olvida.
485	2407	oponerse	q	Don'a Elo'i'sa, la que se opuso a mi boda?
486	2814	orientarse	a	y era muy difi'cil orientarse
487	1507	oscurecerse	p	El cen'co del anciano se oscurecio'.
488	16502	pagarse	j	ni pagarme lo que no se puede pagar.
489	1217	parecerse	z	Aquel muchacho se pareci'a mucho a otro
490	1425	parecerse	z	Carlos Marti', al que tu' te parecés tanto
491	14501	parecerse	z	procuraba parecerse cada vez ma's a estas hadas.
492	18527	parecerse	z	en nada se pareci'a a la fisonomi'a tranquila
493	18712	pasarse	a	De Arco se paso' la mano por la frente.
494	13311	pasarse	n	Se habi'a pasado la vida diciendo que ...
495	4411	pasarse	y	para que se le pasara aquel ahogo.
496	15510	pasarse	y	y se le pasari'an estas rarezas de cara'cter
497	6223	pelearse	r	Nos peleamos y ...
498	6329	pensarse	n	Pie'nsatelo bien...
499	2507	perderse	p	Al fin se perdieron en su sue'no.
500	2702	perfumarse	a	Se ten'iri'a el pelo, se cuidari'a las manos, se perfumari'a...
501	4718	permitirse	a	Tengo demasiado quehacer en casa para permitirme beateri'as,
502	3904	persignarse	s	Don'a Elo'i'sa tuvo ganas de persignarse.
503	5711	pisarse	a	Se piso' el traje.
504	3915	plantarse	d	La criada se planto'.
505	5709	plantarse	d	Se planto' en jarras y...
506	1827	poblarse	j	Poco a poco el corredor se habi'a ido poblando.
507	3331	ponerse	a	La abuelita se puso las gafas, porque iba a coser.
508	4713	ponerse	a	Como nunca te pones sombrero para ir a la iglesia.
509	5817	ponerse	a	No se' que' ponerme.
510	5024	ponerse	a	y que se habi'a puesto para el viaje.
511	5614	ponerse	a	Horribres aquellos abalorios que se habi'a puesto...
512	13102	ponerse	a	Siempre se habi'a puesto muchos polvos,
513	15308	ponerse	a	Mientras se poni'a traje de casa,
514	2215	ponerse	d	Entonces Mercedes se puso de pie.
515	2812	ponerse	d	Se puso en camino un rato ma's tarde .
516	5410	ponerse	d	Se ha puesto la criada...
517	16307	ponerse	d	Alicia se puso de pie.
518	16805	ponerse	d	Alicia se habi'a puesto de pie y
519	17614	ponerse	d	?Tendra's bastante con una hora para ponerte guapa?
520	18728	ponerse	d	Me gustari'a que pudieras ponerte en mi caso...
521	18920	ponerse	d	Don'a Ana se puso en pie.
522	18920	ponerse	d	Alicia se puso en pie.
523	18921	ponerse	d	De Arco se puso en pie tambie'n.
524	5718	ponerse	e	No debiste de ponerte nerviosa.
525	18419	ponerse	j	Inmediatamente se pondra' otro cubierto, sen'or.
526	1627	ponerse	p	Las cosas se pusieron muy feas
527	1702	ponerse	p	Se habi'a puesto muy enferma con el susto
528	5629	ponerse	p	,se apretaba el esto'mago, como si se pusiese enfermo de tanto reir'.
529	14917	ponerse	p	y cuando se puso tan enferma
530	16516	ponerse	p	Alicia se habi'a puesto hecha una furia.
531	5427	ponerse	z	En seguida se puso a charlar
532	6313	ponerse	z	Eso fue lo que me dio la idea de ponerme a servir...
533	6320	ponerse	z	Como la anciana se pusiese a llorar. ...
534	15821	portarse	z	Si', te portaste como un cochino.
535	17509	portarse	z	estaba porta'ndose como un novio poco carin'oso
536	13515	preguntarse	a	,y a veces hasta me pregunto si alguien las tuvo jama's.
537	4309	preocuparse	e	Por primera vez se preocupaba de los dema's.
538	4724	preocuparse	e	No te preocupes, yaya...
539	5204	preocuparse	e	No se preocupe.
540	17012	preocuparse	e	?para que vamos a preocuparnos por los gastos de la boda?
541	17807	preocuparse	e	y se preocupaba bien poco de e'l...
542	18906	preocuparse	e	decirle que no se preocupase...
543	15120	prepararse	a	Necesitaba prepararse de algu'n modo para dar aquella noticia
544	17811	presentarse	d	Alicia se presento' acompan'ada de una sen'ora enorme
545	16508	presentarse	y	cuando a Alicia se le presento' la ocasi'o'n de un nuevo trabajo
546	3310	presentarse	d	Y 'laquella buena de Mercedes, presentarse esi'!...
547	3526	presentirse	j	,pero si' se present'i'a que "iba a dar guerra" mucho tiempo au'n.
548	4811	probarse	a	Se habi'a probado su traje de noche en el cuarto de su amiga
549	3815	prolongarse	p	La oracio'n se prolongaba.
550	5401	proponerse	n	Concretamente no se habi'a propuesto nada.
551	15412	proponerse	n	contra todo lo que se habi'a propuesto, hablaba febril, nerviosis'ima
552	1487	quedarse	m	en los u'ltimos a'nos se habi'a ido quedando muy solo
553	2729	quedarse	m	casi se quedo' helada una noche.
554	3321	quedarse	m	Tu' te quedas en casa, yaya...



再帰構造論(5)

555	6016	quedarse	m	tranquilizarse y quedarse al mismo tiempo con su curiosidad insatisfecha
556	6223	quedarse	m	y se quedo' con todo lo mi'o,...
557	13710	quedarse	m	Que'dese usted diez minutos ma's, sen'orita..
558	13722	quedarse	m	Siento no poder quedarme ni un minuto ma's.
559	14425	quedarse	m	Alicia, sin saber por que', se quedo' triste.
560	15202	quedarse	m	ella habi'a decidido casarse con aristo'crata o quedarse soltera.
561	15302	quedarse	m	cuando se quedo' viudo
562	15621	quedarse	m	Luego, cuando se quedaba solo junto a la chimenea,
563	15921	quedarse	m	y al fin se quedo' dormido, junto al fuego.
564	16681	quedarse	m	no me quedare' con e' l' otra vez...
565	17929	quedarse	m	Estoy pensando que debi' quedarse en casa...
566	18524	quedarse	m	se quedo' asombrado.
567	2714	quemarse	a	...se tin'o' los cabellos y se los quemo'.
568	15025	quemarse	e	Se quemo' en un sufrimiento vivo y punzante
569	14926	quitarse	a	Ya me voy a quitar el negro.
570	15329	quitarse	a	Luego se quito' las gafas y seco' dos grandes la'grimas.
571	14905	reconcentrarse	q	Me reconcentrare'.
572	6321	recuperarse	j	El reloj de la abuelita, que ya no se recuperari'a,
573	15602	reducirse	p	compan'i'a se habi'a ido reduciendo a unas cuantas mujeres
574	13324	referirse	q	No me referi'a a tu edad...
575	13409	referirse	q	En las ocasiones a que usted se refiere...
576	16926	referirse	q	me refiero a don Jose' Ue'lez,
577	18024	referirse	q	como no se refiriese Alicia a las visitas familiares
578	2512	reflejarse	p	Las luces de la pequen'a ciudad segui'an brillando....refleja'ndose
579	15929	reflejarse	p	Todo refleja'ndose en los suen'os hu'medos.
580	13803	rehacerse	e	Al fin se rehizo.
581	5226	rei'rse	q	Si se ha rei'do de ti,
582	6322	rei'rse	q	Pero don'a Elo'i'sa, entre la'grimas, se rei'a como una bendita.
583	16619	rei'rse	q	?Por que' te ri'es, hija?
584	17403	rei'rse	q	empezo' a rei'rse silenciosamente.
585	13620	rejuvenecerse	p	So'lo contigo me rejuvenezco un poco:
586	1122	remontarse	z	Se remonto' a la fecha de su nacimiento e hizo un breve ca'lculo.
587	17315	ren'rse	i	Si no se rin'e, un noviazgo es aburrido...
588	17701	repetirse	a	Una rosa entré espinos, se repetio'.
589	6007	repetirse	j	El caso no se repetira'...
590	16121	repetirse	y	años ma's tarde a De Arco se le repeti'a en suen'os
591	12224	resentirse	s	Acababa de pasar un terrible ataque reuma'tico, y au'n se resentia'.
592	16404	retirarse	d	se fuese a acostar o retirarse ella misma con Alicia a la alcoba
593	17718	retirarse	d	Me he retirado para siempre de tales complicaciones.
594	3913	romperse	p	Aquel pan de entonces, que se rompi'a al caer
595	14902	rozarse	j	apenas se rozaba el nombre de De Arcos.
596	4508	ruborizarse	e	Cuando su nieta la miraba de imprevisto, se ruborizaba.
597	13801	ruborizarse	e	Noto' que se ruborizaba.
598	14329	ruborizarse	e	Alicia se habi'a ruborizado hasta las orejas.
599	13629	saberse	j	?Se puede saber por que'?
600	14519	saberse	j	no podi'a saberse si era cierto que ...
601	5523	sacrificarse	a	tantos hombres que se sacrifican...
602	3816	secarse	a	, la abuelita se secaba unas la'grimas de sus ojos ...
603	15407	secarse	a	seca'ndose las la'grimas y moquiteando
604	1106	sentarse	d	habi'a mesitas donde podi'a uno sentarse de cara al mar.
605	1107	sentarse	d	Don Juan se sento' en un sill'o'n de mimbre,
606	2817	sentarse	d	Se sento' en un tranvi'a con aire de reina.
607	13421	sentarse	d	Vamos a sentarnos.
608	13429	sentarse	d	Suspiro' mientras se sentaba en la butaca.
609	13727	sentarse	d	Sie'ntate, insensata...
610	15403	sentarse	d	Alicia se fue a sentar tambie'n a la mesa camilla,
611	16312	sentarse	d	le hicieron comprender que debi'a sentarse de nuevo.
612	18709	sentarse	d	como si Mari'a Elena se hubiese sentado alli'.
613	1813	sentarse	v	Don Juan se senti'a idenifiblemente molesto.
614	2802	sentirse	v	Se senti'a entumecida, ti'mida.
615	2810	sentirse	v	Se senti'a libre, inocente.
616	4603	sentirse	v	Se sentiri'a abandonada como un perro.
617	5305	sentirse	v	Usted no sabe lo que sentirse como enterrada viva años y años.
618	5312	sentirse	v	Mercedes se sintio' fria.
619	5530	sentirse	v	Se senti'a como en una pesadilla.
620	5602	sentirse	v	y se sintio', en efecto, ma's animada.
621	13127	sentirse	v	(Alicia), se senti'a invariablemente ti'mida y sofocada....
622	13616	sentirse	v	Me siento viejo, Alicia.
623	13619	sentirse	v	Me siento un anciano achacoso ...
624	13620	sentirse	v	sin tener edad para sentirme asi'.
625	13624	sentirse	v	Hoy me senti'a tan bien, que...
626	13716	sentirse	v	Alicia se sintio' herida.
627	13829	sentirse	v	Se senti'a mal.
628	13909	sentirse	v	Alicia no sabi'a por que' se senti'a tan absurda.
629	14426	sentirse	v	Alicia se sintio' enamorada de De Arco antes de verle.
630	14809	sentirse	v	se sintio', de pronto , desnuda...
631	15831	sentirse	v	se habri'a sentido muy solo y muy triste.
632	16122	sentirse	v	siempre que se senti'a enfermo
633	16318	sentirse	v	Don'a Ana se senti'a intensamente feliz.
634	16319	sentirse	v	en toda su vida no se habi'a sentido tan feliz.

635	16624	sentirse	v	Don <sup>~</sup> a Ana se sintio' consolada y
636	16813	sentirse	v	Se sintio' enternecida, reblandecida.
637	17007	sentirse	v	Don <sup>~</sup> a Ana empezo' a sentirse mejor.
638	17114	sentirse	v	esta noche, se siente tan seguro que ni me ha telefonado...
639	17402	sentirse	v	Haci'a an <sup>~</sup> os que no se senti'a tan bien.
640	17405	sentirse	v	Hoy me siento como un novio.
641	17713	sentirse	v	empezo' a sentirse a'gil y descansado:
642	18210	sentirse	v	De Arco se sintio' despejado.
643	18309	sentirse	v	aquel di'a se sintio' infinitamente molesto.
644	18719	sentirse	v	me senti'a rejuvenecido..
645	18805	sentirse	v	Se senti'a mal.
646	18931	sentirse	v	Olividada de todo se senti'a feliz.
647	19019	sentirse	v	pero se senti'a verdaderamente mal.
648	3329	separarse	d	le aconsejaste que se separase del marido?...
649	3404	serenarse	e	Al cabo de un rato se fue serenando.
650	4115	serenarse	e	Mercedes se sereno' de pronto.
651	4008	sindicarse	d	y habi'a hecho adema's una solicitud para sindicarse como profesional
652	14925	sofocarse	p	Se sofoco' mucho.
653	15427	sonarse	a	sona'ndose ruidosamente frente a ella.
654	19016	sonarse	a	sona'ndose con un gran pan <sup>~</sup> uelo de hombre.
655	18006	sorprenderse	e	De Arco se sorprendio' pensando en lo poco que conoci'a los gustos
656	3207	suicidarse	s	Estaba a punto de suicidarme cuando llego'.
657	16003	sujetarse	a	sujetarse las ropas, que levantaba el viento.
658	3620	taparse	a	Le parecia que nadie se tapa la cara asi' ma's que para llorar.
659	5810	taparse	a	,se tapo' la cara con las manos;
660	16920	taparse	a	La sen <sup>~</sup> ora se tapo' la cara con las manos.
661	13430	tenerse	r	Creo que nos tenemos carin <sup>~</sup> o ,?no?
662	2702	ten <sup>~</sup> irse	a	Se ten <sup>~</sup> iri'a el pelo.
663	2713	ten <sup>~</sup> irse	a	Con una botella de agua oxigenada se tin <sup>~</sup> o' los cabellos.
664	17810	ten <sup>~</sup> irse	p	antes que los pensamientos de De Arco se tin <sup>~</sup> ese de melancol <sup>~</sup> ia.
665	2902	tirarse	a	Se tiro' a sus brazos, antes de que ... tuviera tiempo de retroceder
666	16420	tocarse	j	Nunca se podi'a tocar un tema i'ntimo.
667	4204	traerse	m	no se' que' concilia'bulos te trai'as con Mercedes en tu cuarto.
668	6016	tranquilizarse	e	Asi', pues, Lolita y Luis no tuvieron ma's remedio que tranquilizarse y
669	16022	transformarse	p	aquellas habitaciones se transformari'an por arte de magia.
670	1308	tratarse	i	Se trata de un parecido casi asombroso
671	1314	tratarse	i	si se trata de un me'dico de Barcelona
672	17006	tratarse	i	¡Ah, se trata de Pepe y Mari'a Teresa...!
673	17617	tratarse	r	Mis abuelos se trataron de usted hasta veinte an <sup>~</sup> os despues de casados.
674	5306	tumbarse	d	Tumbarse en la cama di'as enteros a ver si viene la muerte.
675	5816	venirse	m	Esta noche te vienes a mi cuarto, chiquita;
676	18311	verse	a	Fue como si se hubiese visto en un espejo entre aquellas dos mujeres
677	2209	verse	r	No nos podemos ver...
678	17820	verse	r	Nos vimos en unos momentos difi'ciles la u'ltima vez.
679	4308	verse	v	,y en lo que ella se ve'i'a envuelta...
680	5622	verse	v	Esta exclamacio'n i'ntima de don <sup>~</sup> a Eloi'sa se vio cortada
681	14900	verse	v	Alicia se vio a si' misma con cierta ternura.
682	16031	verse	v	Luego, De Arco se vio andando por una calle gris.
683	3911	verse	i	... se ve'i'a un tazo'n y un trozo de pan amarillo.
684	14921	vestirse	d	tuvo la ocurrencia de vestirse de luto.
685	18315	vestirse	d	el poco garbo que para vestirse teni'a Alicia...
686	15109	volcarse	p	una masa humana, que se volco' en un barrio tranquilo.
687	2917	volverse	d	Se volvio',y sus ojos se abrieron con cierto espanto
688	13224	volverse	d	Se volvio' apenas al sentir a Alicia y la llamo'.
689	16809	volverse	d	Se volvio' y tropezo' con la mirada hu'meda de don <sup>~</sup> a Ana.
690	18523	volverse	d	Se volvio' para mirar a su novia y
691	3308	volverse	e	,se habi'a vuelto asi', malhumorada y poco hospitalaria...
692	4629	volverse	e	Se esta' volviendo muy distrai'da...
693	16910	volverse	e	Temio' que su hija se hubiera vuelto loca.
694	17213	volverse	e	?Se habri'a vuelto loca su pobre hija?
695	19304	volverse	j	todas las cabezas de los comensales se volvieron hacia el tri'o.
696	1802	volverse	m	Pero ya no podi'a volverse atra's.
697	5721	volverse	m	Me vuelvo ( a mi casa )...
698	5725	volverse	m	No tienes ahora ma's motivos para volverte a tu casa...
699	18801	volverse	m	Es usted muy due <sup>~</sup> no de volverse atra's en la palabra
700	3121	volverse	p	Las cabezas del matrimonio se volvi'an como si un mecanismo las manejase
701	3612	volverse	p	Los viejos se vuelven como criaturas.
702	5509	volverse	p	La sonrisa de la abuelita se volvio' dura.
703	6308	volverse	p	parece que me he vuelto dintinta...
704	6411	volverse	y	Todo se le volvi'a de pronto tan natural, tan sencilla, tan limpio...
705	16007	volverse	y	El paraguas se le habi'a vuelto al reve's y,